

栃南中だより



令和4年11月22日 11月号
文責 校長 岩瀬明雄

教育目標

みずから考え学習する生徒
心の豊かな生徒
正しいことをやりとげる生徒
健康でたくましい生徒

認めて誉めて励まして
信じて待って見届ける

11月に入り、栃木県では新型コロナウイルス感染者数は千人を超える日が多くなり、本校でも感染者数や濃厚接触者が増加の傾向が見られるようになりました。11/7（月）より11/24（木）まで原則部活動を中止し、第2学年部会や小中部活動交流活動などの行事も中止にしました。しかし、クラス内で感染者数が複数出たため、2年2組を11/15（火）から2年1組を11/17（木）からそれぞれ5日間、学級閉鎖を行いました。今後も引き続き、校内・校外の感染状況を迅速に把握し、感染症対策を強化しながら、教育諸活動を検討し実施していきたいと思っております。変更点も生じることもあるかと思っておりますが、保護者や地域の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

<南斗祭>

10/28（金）、今年度も栃木文化会館をお借りし南斗祭を実施しました。合唱コンクールでの各クラスの合唱力は、昨年よりもレベルアップしており、学年内での差はほとんどありませんでした。また、今年度の南斗祭は生徒会のスローガン「前主皆創」（前向きに、自主的・主体的に、皆で南斗祭を創りましょう）を一人一人が意識をし、個人や団体の発表については、生徒会の劇の一部に組み込んで統一性を図るとともに、流れを意識した進行になるよう工夫しました。

南斗祭のエンディングの南斗祭実行委員長、合唱コンクール実行委員長、生徒会長の3人のリーダーの学校に対する思いやあいさつが大変立派で、印象に残りました。



南斗祭実行委員長

3年 * * * *

中学校最後の南斗祭は、今までで一番大変で楽しい南斗祭でした。実行委員長としての仕事や劇、ダンス、和太鼓等やるが多かったけれど、全力で取り組んだからこそ、楽しく思い出に残る南斗祭にすることができました。

また、これ以降の時期は気持ちを切り替え、受験勉強に集中していきたいです。

合唱コンクール実行委員長

3年 * * * *

私は、一年生から実行委員をやってきました。そして、今年度は実行委員長を務めました。昨年度と同様に、またはそれ以上に盛り上げられるかどうかは不安でしたが、無事に成功できてよかったです。委員長としてやれることを頑張ってきて、よかったなと思いました。とても楽しい南斗祭になりました。

<第4回学校運営協議会>

11/9（水）、第4回学校運営協議会を開催しました。体育祭や南斗祭等の行事を中心にご意見、評価をいただきました。各行事とも生徒たちの一生懸命頑張る姿を称賛していただきました。

学校評価アンケートの質問項目については、様々な視点で細かい点まで検討していただきました。大変参考になりありがたかったです。



<調理・ミシンボランティア>

家庭科の調理や被服実習の授業については、毎年、全学年全ての授業に対して、1授業あたり3、4名のボランティアの方に生徒の実習の支援をお願いしています。下記の色のついた日が、家庭科の授業ボランティアをお願いしている日で、1日あたり2～4コマの授業があります。3月までに延べ240人程度の方に授業ボランティアをお願いしていることとなります。（11/1現在）

11月				12月				1月		2月		3月	
火	水	木	金	火	水	木	金	水	木	水	木	水	木
1	2	3				1	2	4	5	1	2	1	2
8	9	10		6	7	8		11	12	8	9	8	9
15	16	17	18	13	14	15		18	19	15	16	15	16
22	23	24		20	21	22		25	26	22	23	22	23
29	30							31					

*学級閉鎖により授業数の変更がありました。

<家庭科担当の松島教諭より>

調理実習や被服実習では、ボランティアの方々をサポートしていただき、より安全で効率の良い実習の授業が進められています。ボランティアの方々には、教員一人では教えることのできない細かな助言を生徒にしてくだり、さらに生徒とのコミュニケーションも大切にしてくださっています。そのため、生徒にも新しい発見や気づきのある授業ができていると感じています。



<スクールユニホーム>

教職員用ユニホームとして、栃木南中の校章を胸に入れたブルゾンを経済品店の協力を得ながらつくりました。生地はポリエステル、色は白、青、紺、黒、オレンジ、ピンク等、多数の色から選べるようにしました。チョーク等の汚れも気になりません。

